

連載企画「気候異変」

株式会社北海道新聞社 編集局報道センター

【住 所】〒060-0041 北海道札幌市中央区大通東4丁目1番地

【TEL】011-210-5555

【URL】<https://www.hokkaido-np.co.jp/>

活動概要

2023年末から今年6月にかけて、紙面とデジタルで長期連載「気候異変」を掲載した。温暖化は、緯度が高い地域ほど影響が大きいことが研究で明らかになりつつある。言い換えれば、日本国内では北海道が最も深刻な影響を受けている可能性が高い。日本の食料基地でもある北海道の異変は、全国の食卓にも影響する。連載では国内生産の9割以上を占める北海道産の天然コンブや、豚肉、大豆などが、生産量や品質低下の危機に直面していることを、データや最新の研究をもとに分析した。食料だけでなく、インバウンドをひきつけるパウダースノーや流氷、北海道特有の動植物への深刻な影響も伝えた。身近な異変を通して、危機感を読者と共有する地方紙ならではの発信を今後も続けていきたい。



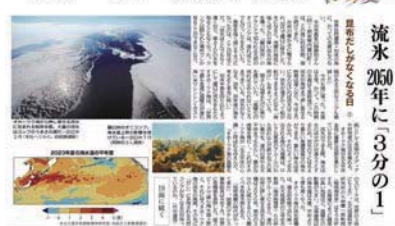
見かける数が減っているジュエリーアイス



品質が不安定になってきた道産小豆

適応分野

オホーツク 沸騰する海



エゾナキウサギ どこへ



北海道特有の自然が直面する危機を伝えた紙面(2023年12月31日、2024年5月26日掲載)